

○ '17～ YZF-R6 フレームカバー取付け説明書 ○

- 1) 写真① ○印2箇所のボルトを外し、写真② ○印のボルト、ハンドル下の楕円部カバーも外し、カウルとフレームの隙間を広げます。(右側も同様です)
 - 2) 写真③ ○印部のABS配管クランプボルトを外し、配管をフレームから浮かせます。
 - 3) 写真④ ○印部の電気系(右側はABSユニット)のクランプステーのボルトを外す寸前まで緩め、ステー類をフレームから浮かせます。
 - 4) 写真④ □印部ののゴムグロメットは左右とも外してください。
 - 5) ガソリンタンク両サイドのビス(写真⑤ ○印)を外し、カバーを前にスライドさせ外し、内部のタンク固定ボルトを外してください。
 - 6) タンク前のトップカバー先端のセンターボルトを外しタンクを持ち上げ、エアボックスとの間にタオルなどをかませ、タンクが少し浮いた状態で固定します。
 - 7) フレーム表面の泥、ホコリ、油分、ワックスを綺麗に拭き取って、パーツクリーナー等でしっかり脱脂してください。
 - 8) フレームカバー裏面又は、フレーム表面に付属の両面テープを貼り(写真⑥ 参考)フレームに装着します。
- 注) 両面テープは、写真⑥ 白点線(溶接ビード)より後ろ側に厚い物を、前側に薄い物を貼ってください。
- 注) フレームカバーは、フレームの天井、後ろ面に密着する位置に貼ってください。
- 9) 両面テープを貼った場所を覚えておいて、その場所を拳の腹で叩く様にして密着させてください。
 - 10) 後は分解した逆の手順にて、外装等を組みつけてください。

※ 注意

フレームが冷えている時に装着すると、両面テープが密着しにくいので、走行後など、フレームがあたたまっている時、フレームカバーを手の平で軽くフレームに押し付け、確実に密着させてください。

※ 注意

カーボン、FRP製品にありがちな、歪み、変形によって、暫くしてから浮いてくる事があります。両面テープは強力タイプを使っていますので、完全にテープが密着するまで、定期的にフレームカバーをフレームに押し付けて下さい。

